

～サクラビア便り～



雨の日は傘を差すのが大変です。もともとは、西洋で貴婦人が使う、日よけ用のものが始まりだと言われています。日本で雨よけに使われ出したのは江戸時代辺りから。それ以前に雨よけで使われていたのは、「かさじぞう」でおなじみの頭にかぶる笠でした。今ではビニール笠から超高級品、どんなに強い風でも折れない傘!!など、種類も柄も豊富です。お気に入りの傘を探して、梅雨の季節を楽しんでみてはいかがでしょうか。



2018 年 5 月便



【八十八夜】

♪夏も近づく八十八夜…この季節に摘み取られたお茶はとてもおいしく、不老長寿の効果があるとも言われています。サクラビアでは、ゆっくりお茶を飲んで味わって頂く「くつろぎタイム」をご提供しました。また、お茶に合う和菓子も添えたところ、皆様美味しいと言って楽しまれていました。(*。^*)(^ω^)(o^-^o)=o



【子供の日】



コイが龍門という滝をのぼると龍になり天にのぼれるという中国の伝説に由来します。子供が元気に育ち、将来、活躍できるようにと願って鯉のぼりを飾るようになりました。サクラビアでは利用者様が、子供、孫、ひ孫…の繁栄を祈りながら、みんなで鯉のぼりを作りました。心を込めて作った鯉のぼりは青空に向かって元気いっぱい泳いでいました。あっぱれ!!



【免疫力アップ】

免疫力をアップさせるには、規則正しい生活を送ること、十分な睡眠を取ること、バランスの取れた食事をするのが大切です。また、大声で笑ったり、つくり笑いをしたりするだけでも、細胞が活性化されるそうです。みんなで大笑いして(*^▽^*)(^◇^)=o毎日、楽しく過ごせるよう職員一同心掛けています。

